

ひいらぎ

1 月 号

発行：平成27年1月9日（金）

文責：諏佐 一夫

新年のごあいさつ

新しい年が始まりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

1月8日（木）始業式を行いました。生徒には、「人間は流されやすい哀しい生き物だから、折に触れて原点を確認することが必要で、新年にあたって目標を立てることも先人の知恵だから、それぞれの目標を立ててほしい」と話しました。数年後の学校統合の話も時々聞こえてきますが、「記憶に残る東中」を目指して今年も精一杯努力して参る所存です。

英語指導力向上事業



「英語指導力向上事業」は今年度で3年目を迎える取り組みで、文部科学省、福島県教育委員会の委託を受けて、猪苗代町教育委員会が本校を指定して実施しているものです。12月12日（金）に渡部真喜子教諭の授業を公開しました。公開には、県内はもとより、北海道、山形、静岡、京都と、全国各地から約70名の教員が参加しました。

おそらく今回が最終回になるということもあり、生徒は会場の準備も積極的に手伝ってくれて、職員は来校者に甘酒をふるまうなど、学校を挙げておもてなげができたと思っています。

いつものようにのびのびと授業に参加している生徒の様子を見て、参観者からは多数のお褒めの言葉をいただきました。また、授業の内容についても、指導助言者から「今まで私が見た授業の中で、一番素晴らしかった」と最大級の賛辞を頂戴しました。

私も、つい調子に乗って「猪苗代に野口英世あり、会津に新島八重あり、そして東中には渡部真喜子あり」と、大きなことを言ってしまいました。

3年間、ご協力いただき、ありがとうございました。

スペコン I'm possible タイム



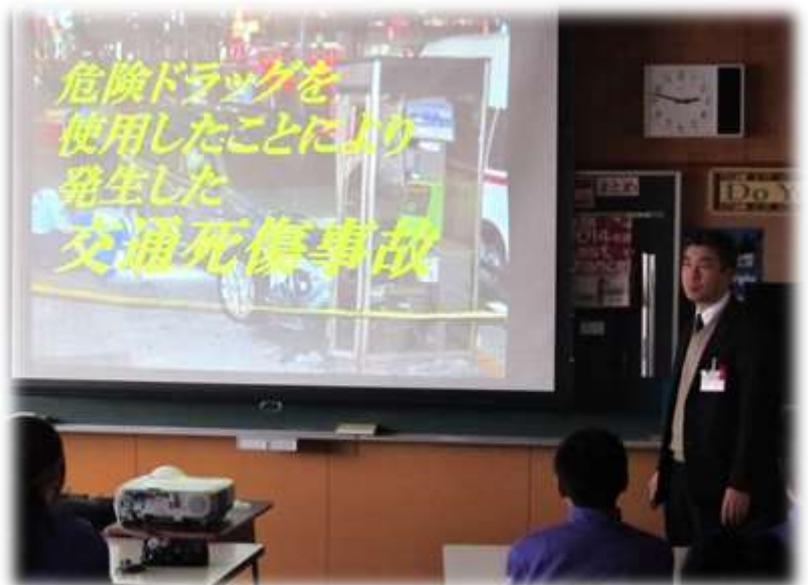
本校生徒による「学びのすすめ検討委員会」は、今年度の取り組みとして、町主催の英語スピーキングコンテストで90点以上を90%にすることを目標にした「スペコン I'm possible タイム」を企画しました。全校生を学年縦割りで5チームに分け、お互いの教え合いを中心に、目標達成に向けて取り組みましたが、その表彰式を1月8日（木）の始業式後に行いました。

今回は、残念ながら目標達成はなりませんでしたが、原因を分析し、来年度以降の方向性を見つけることができました。

薬物乱用防止教室

12月9日（火）2年生を対象に、薬物乱用防止教室を開催しました。

最近「危険ドラッグ」による交通事故などのニュースを目にするようになりました。薬物についての正しい知識を身につけ、薬物で人生を狂わすことのないようにしてもらいたいという思いで実施したものです。スマホやゲームもそうですが、中毒になってしまうと、明るいはずの未来に大きな影響が出てしまいます。周囲でも気を付けてあげたいものです。



声楽アンサンブルコンテストで銅賞

12月13日（土）福島市の音楽堂で第31回福島県声楽アンサンブルコンテストが行われ、本校特設合唱部が参加しました。結果は、男声（安部優輝斗、福地智也、佐藤大地、鈴木雄大）が銅賞を獲得し、女声も奨励賞を受賞しました。応援ありがとうございました。

がんばれ 受験生！